

○水生生物モニタリング調査結果一覧（新田川E）

<新田川E 水質底質採取項目>

項目 調査地点	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
E-1	○	○	○	○	○	○
E-2 a	○	○	○	—	○	—
E-2 b	○	—	○	—	—	—
E-3	○	○	○	—	○	—
E-4	○	○	○	—	○	—
E-5	○	○	○	—	○	—

<新田川E 現場測定項目>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (°C)	泥温 (°C)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透視度 (cm)		
E-1	37.6609°	140.9115°	H28. 10. 19	07:40	08:03	15.1	15.1	砂	2.5Y4/3	なし	0.32	>50		
E-2 a	37.6640°	140.9447°		10:11	10:18	16.5	17.2	砂混泥	2.5Y4/3	なし	0.35	>50		
E-2 b	37.6635°	140.9452°		10:47	—	16.8	—	—	—	—	0.20	>50		
E-3	37.6444°	141.0018°		13:30	13:38	18.7	18.5	砂	2.5Y4/2	なし	0.58	>50		
E-4	37.6485°	140.9630°		11:40	11:49	17.6	17.6	砂	2.5Y5/4	なし	0.28	>50		
E-5	37.6652°	140.9169°		09:11	09:20	16.4	16.3	砂混礫	2.5Y4/4	なし	0.55	>50		

<新田川E 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
E-1	37.6609°	140.9115°	H28. 10. 19	07:40	7.4	<0.5	2.4	10.8	6.5	0.04	0.9	2	1.3	0.0053	0.031	0.0017
E-2 a	37.6640°	140.9447°		10:11	7.5	<0.5	2.0	11.1	6.7	0.04	0.8	2	1.2	0.0059	0.031	—
E-2 b	37.6635°	140.9452°		10:47	7.7	<0.5	2.1	10.6	6.7	0.04	0.9	1	1.2	0.0035	0.021	—
E-3	37.6444°	141.0018°		13:30	7.7	0.6	2.2	10.7	8.8	0.05	0.9	2	1.4	0.0065	0.032	—
E-4	37.6485°	140.9630°		11:40	7.7	0.6	2.2	10.5	7.0	0.04	0.9	1	1.2	0.0061	0.034	—
E-5	37.6652°	140.9169°		09:11	7.9	0.5	2.1	10.8	6.4	0.04	0.9	1	1.3	0.0047	0.027	—

<新田川E 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E <sub>N.H.E</sub> (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
											緯度	経度	日	時刻	礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)			
E-1	37.6609°	140.9115°	H28. 10. 19	08:03	7.0	370	14.8	0.9	3.8	2.661	25.3	36.8	34.5	2.9	0.0	0.5	1.1	9.5	180	1100	0.28
E-2 a	37.6640°	140.9447°		10:18	7.0	347	40.9	4.0	10.0	2.618	19.1	12.4	28.8	29.3	5.2	5.2	0.32	19	400	2400	—
E-3	37.6444°	141.0018°		13:38	7.0	323	16.4	0.8	2.6	2.648	21.7	51.8	26.1	0.3	0.0	0.1	1.2	19	23	110	—
E-4	37.6485°	140.9630°		11:49	7.2	336	17.8	0.6	1.6	2.644	3.7	49.5	46.3	0.3	0.0	0.2	0.89	9.5	27	160	—
E-5	37.6652°	140.9169°		09:20	7.1	330	15.3	1.0	1.6	2.655	30.0	45.1	22.8	1.6	0.1	0.4	1.4	9.5	81	440	—

<新田川E 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
E-2b	-	37.6635°	140.9452°	H28.10.21	藻類・植物	-	-	-	-	河床付着物(藻類を含む)	-	0.014	-	-	-	192	32	160	-
					節足動物	昆虫	トンボ	エゾトンボ	<i>Macromia amphigena amphigena</i>	コヤマトンボ	28	0.013	幼虫(ヤゴ)	-	-	88.3	9.3	79	-
					節足動物	昆虫	トンボ	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>	オニヤンマ									
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトボ	<i>Sieboldius albardae</i>	コオニヤンマ									
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトボ	<i>Davidius sp.</i>	ダビドサナエ属									
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトボ	<i>Gomphus postocularis</i>	ホンサナエ									
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトボ	<i>Asiagomphus melaenops</i>	ヤマサナエ									
					節足動物	昆虫	トンボ	ヤンマ	<i>Anax parthenope</i>	ギンヤンマ									
					節足動物	昆虫	トンボ	ヤンマ	<i>Boyeria maclachlani</i>	コシボソヤンマ									
					節足動物	軟甲	エビ	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	アメリカザリガニ	17	0.092	成体	-	-	80	11	69	-
					節足動物	軟甲	エビ	ヌカエビ	<i>Paratya improvisa</i>	ヌカエビ	40	0.0079	成体	-	-	40.2	6.2	34	-
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	15	0.13	未成魚/成魚	不定形残渣	内臓除去	47.5	7.5	40	-
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Hemibarbus barbus</i>	ニゴイ	9	0.031	未成魚	-	-	20.2	3.2	17	-
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	ドジョウ	<i>Misgurnus anguillicaudatus</i>	ドジョウ	18	0.052	未成魚/成魚	-	-	19.2	3.2	16	-
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius fluviatilis</i>	オオヨシノボリ	7	0.019	成魚	-	-	59.0	9.0	50	-
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius sp. CB</i>	シマヨシノボリ									
					脊椎動物	硬骨魚	ナマス	ナマス	<i>Silurus asotus</i>	ナマス	1	0.11	未成魚	魚類	内臓除去	42.6	5.6	37	-
					脊椎動物	両生	無尾	-	-	カエル類	12	0.0096	幼生(オタマシヤナシ)	-	-	359	59	300	-
					脊椎動物	両生	無尾	-	-	カエル類	6	0.045	成体	-	-	48.1	8.1	40	-
					粗粒状有機物	-	-	-	-	水底落葉等	-	0.29	-	-	-	186	26	160	-

※1: 生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2: 水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3: 複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4: 生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5: プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6: 河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7: N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8: 放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。